

令和6年2月5日(月)

話題事項

# 命を守る住宅耐震化支援制度の活用を

## 能登半島地震による石川県内の人的・住家被害等の状況

- 人的被害：死者240人、負傷者1,421人
- 住家被害：49,429棟（全壊、半壊、一部破損の合計）

多くの方が家屋の倒壊による圧死等が原因で亡くなられています。

住宅の耐震性確保は大変重要です。

（石川県被害報告 第73報 令和6年2月2日 14時00分現在）

## 和歌山県の木造住宅耐震化支援制度

県民の皆様が円滑に住宅の耐震化に取り組めるよう、県内すべての市町村と連携して、診断から対策に至るまで様々な支援体制を整備しています。

### ● 耐震診断

平成12年5月以前に建築された木造住宅 ⇒ **自己負担なし**

### ● 耐震改修サポート事業

耐震改修等に取り組もうとする方が安心して工事に移行してもらえるよう、各種相談、補助申請手続き、改修プラン及び概算工事費の提案等のサポートを行う専門家を**無料派遣**

### ● 補強設計・改修

**最大116万6千円を補助**（定額66万6千円+工事費の40%） 自己負担なしの場合あり  
※上限50万円

工事費の低減を図る低コスト工法や避難重視型補強（耐震基準を満たさないが、まずは一定の耐震性を確保）も補助対象

### ● 耐震ベッド・耐震シェルター（生存空間の確保）

設置費用の2/3、最大26万6千円を補助

▲普及・啓発パンフ



担当者	建築住宅課 下吉、上野山
連絡先	073-441-3216

# あなたの住まいは大丈夫？

旧耐震基準で建築された住宅は  
地震により大きな被害が予想されます

令和5年度版



和歌山県PRキャラクター  
「きいちゃん」



平成28年 熊本地震

## ●●● 耐震化の3ステップ ●●●

ステップ①  
診断

木造住宅診断  
**無料**

ステップ②  
相談

専門家への相談  
**無料**

ステップ③  
対策

改修補助《最大》  
**116万6千円**

発行 和歌山県

Uni-Voice 専用読み取り装置やスマホアプリを利用して、情報を「音声コード Uni-Voice」音声で聞くことができます。



















